

平成 26 年度ユネスコスクール年次報告書

報告期間：2014年4月～2015年3月

※今年度の年次報告書は担当者の名前、メールアドレス、添付資料を除き、HP等で公表します。また、ユネスコスクールの質の確保の観点から、報告書の内容が一定の基準に満たないもの、報告書が2年連続して未提出の場合には、ユネスコスクールの認定取消を勧告させていただくことがありますので、あらかじめご了承ください。

1. 学校概要

学校名 羅臼町立羅臼中学校

種別 保育園・幼稚園 小学校 小中一貫教育
 中学校 高等学校 中高一貫教育
 教員養成 技術/職業教育
 特別支援学校 その他 ()

住所 〒086-1823
北海道目梨郡羅臼町栄町104番地

E-mail : j.h-rausu104@sage.ocn.ne.jp

Website : http://blog.goo.ne.jp/rausu104

児童生徒数：男子 41 名 女子 55 名 合計 96 名
 児童・生徒の年齢 13歳～15歳

2. 担当者 ※公表しません

3. 実施活動（複数選択可）

- 地球規模の問題に対する国連システムの理解
- 国際理解
- 世界遺産
- 平和・人権
- 環境
- 気候変動
- 生物多様性
- エネルギー
- 防災
- 食育
- 伝統文化
- そのほか ()

4. 活動内容

(1) 1年間の主な活動内容について記載願います。

①クマ学習

地元にある知床財団の協力を得て、ヒグマに対する正しい知識や遭遇時の対応を学び、「人とクマが共存する町、羅臼」をデータや体験などから考える。
(クマ学習Ⅰ「クマ遭遇時の対処方法」等、クマ学習Ⅱ「クマと共存する社会」)

②生態系学習

地元羅臼高校理科教諭の協力を得て、川に住む生物の食物連鎖学習を行いながら、羅臼の地形と自然について理解を深める。

③漁港清掃ボランティア

幼稚園から高等学校までが全員が地元漁港等のゴミ拾いを行うだけでなく、地域行事を活用してゴミのポイ捨て禁止の啓発活動を行う事で、世界遺産の地をきれいに保つことへの重要性を学ぶ。

④知床羅臼のパンフレット作成

1年生「観光」、2年生「自然」、3年生「食」をテーマに、世界遺産としての観光資源を探り、審査会を経てパンフレットを作成する。出来上がったものは、1年生は地元道の駅等、2年生は隣町の道の駅、3年生は修学旅行時に札幌（札幌駅構内）にて配布し、羅臼の魅力を内外に発信する。

⑤自然・環境講演会

町教育委員会の自然教育主幹や、地元観光協会等の協力を得て、「海洋生物」や「鳥類」、羅臼の自然の恵みを生かした「食」などの講演を聴き、ふるさと羅臼のすばらしさを再確認し、今後自分たちができることは何かを考える学習とする。

⑥ユネスコスクール発表会

上記の5点を「知床学」として学び、その成果のプレゼンテーションを小学生から高校生までが一同に介する場で行うことにより、発信力を高める。

(2) 活動時間について（下記から選択して下さい。）

通常の授業時間を使用（総合的な学習の時間を含む）

時間外活動の時間を使用

ユネスコクラブの活動として実施

その他（ ）